

令和 6 年度 決算に係る

定期監査  
資料  
決算審査

令和 7 年 9 月

教育委員会事務局教育環境課

## 目 次

1 前年度監査委員指摘事項等に対する措置等	1 頁
○ 定期監査	
(1) 勧告事項	
(2) 指摘事項	
(3) 監査意見	
○ 決算審査監査意見	
2 職員の定員、現員調べ	1 頁
3 役付職員の調べ	1 頁
4 決算資料	2 頁
5 事業別実施状況調べ	2 頁
6 主な事業に関する調べ	6 頁
7 現金の取扱状況	該当なし
(1) 現金取扱状況	
(2) つり銭の状況	
8 財産に関する調べ	7 頁
(1) 公有財産	
(2) 金券類の保有状況	
(3) 基金	
(4) 債権	
9 財産の貸付け及び使用許可調べ	11 頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
10 借受不動産明細調べ	12 頁
11 寄附物件の受納状況調べ	13 頁
12 備品の処分状況調べ	該当なし
13 貸付金等状況調べ	該当なし
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
14 税外収入未済額調べ	該当なし
15 歳入欠陥に関する調べ	該当なし
○ 重点事項に関する項目	14 頁
○ 意見、要望等	該当なし

## 1 前年度監査委員指摘事項等に対する措置等

### ○ 定期監査

(1) 勧告事項  
該当なし

(2) 指摘事項  
該当なし

(3) 監査意見

監査意見	処理状況等
公共施設の改修・更新・機能強化について 営繕所管課が施設管理者との情報共有を密に図り、施設の修繕・更新・機能強化に取り組まれたい。 また、社会情勢や環境変化を踏まえ、利用者目線の安全確保などの観点から優先順位を見直されたい。	「鳥取県教育委員会所管施設長寿命化計画」は概ね5年ごとに見直しを行うこととしており、営繕所管課と緊密な連携のもと令和7年度中に見直しを行う。 なお、見直しにあたっては、別途進められている県立高校のあり方検討の方向性も視野におきながら進めていく。

## 2 職員の定員、現員調べ

(令和7年4月1日現在)

種別区分	事務職員	技術職員	現業職員	合計	会計年度任用職員	臨時的任用職員	備考
定員(A)	( 8 ) 8	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 8 ) 8	( 1 ) 1	( 0 ) 0	
現員(B)	( 8 ) 9	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 8 ) 9	( 2 ) 1	( 0 ) 0	
内 育児休業等	( 1 ) 1	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 1 ) 1	( 0 ) 0	( 0 ) 0	育児休業
過不足(△) (B-A)	( 0 ) 1	( 0 ) 0	( 0 ) 0	( 0 ) 1	( 1 ) 0	( 0 ) 0	

## 3 役付職員の調べ

(令和7年9月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
		年 月	
課長	河崎 秀幸	3 2	継続勤務：9年5ヶ月
課長補佐	山根 玄衣	0 2	5ヶ月
課長補佐	松浦 広美	1 2	継続勤務：4年5ヶ月

4 決算資料

(1) 一般会計（歳入・歳出）

別添「歳入決算調書」及び「歳出科目別決算調書」のとおり

(2) 県立学校農業実習特別会計（歳入・歳出）

別添「歳入決算調書」及び「歳出科目別決算調書」のとおり

5 事業別実施状況調べ

(単位：円、%)

一般会計

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、繰 越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(事務局費)										
公立文教施設整備促進費	700,000	0	0	0	700,000	552,548	0	147,452	79%	公立小中学校等の施設整備に 係る国庫補助事業の促進に努 めた。
目 計	700,000	0	0	0	700,000	552,548	0	147,452		
(教育連絡調整費)										
県立学校裁量予算事業 (高等学校運営費・学校 独自事業)	955,529,000	0	0	0	955,529,000	914,600,204	0	40,928,796	96%	学校運営方針に沿った予算執 行計画を立て、計画的な予算 執行に努めた。 不用理由：独自事業の講師派 遣等の減少、学校運営経費の 執行残、光熱費の上昇が当初 見込みより抑えられたため。
目 計	955,529,000	0	0	0	955,529,000	914,600,204	0	40,928,796		

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、繰 越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(教育財産管理費)										
教育施設營繕費	1,759,932,000	△ 142,000,000	(145,565,300)		(145,565,300)	(125,886,200)		(19,679,100)	77%	県立学校の施設について修繕等を行い、教育施設としてふさわしい環境となるように努めた。また、社会教育施設の利用者の利便性向上や建物の維持管理のために必要な修繕を行った。 繰越理由：工事にあたっての学校との調整に時間を要し、また工事に使用する資材の納期が長く年度内の工事完了が難しくなったため。 流用内容：教育財産管理事業費から7,064,000円流用。
教育財産管理事業費	225,887,000	△ 10,764,000	0	△ 7,064,000	208,059,000	203,177,548	0	4,881,452	98%	県立学校の警備、電気設備及び消防設備の点検、学校敷地の借り上げなど教育財産の適正な管理に努めた。 一部、當繕課で執行。 流用内容：教育施設營繕費へ7,064,000円流用。
教育施設等における省エネルギー型設備導入事業費	271,662,000	△ 7,019,000	0	0	264,643,000	207,362,200	0	57,280,800	78%	県有施設への効率的な省エネルギー型設備の導入を通じて、事業者として環境負荷の低減と管理経費の削減に努める。 不用額理由：計画していた工事の金額が2月補正要求時までに確定しなかった。当初計画に含まれていないグラウンドの水銀灯等のLED化について学校要望があった場合、本事業の中で追加工事として対応する方針であったことから、その執行を見込んで留保していた。
(主)県立高等学校トイレ洋式化加速事業	89,500,000	△ 1,000,000	0	0	88,500,000	79,688,400	0	8,811,600	90%	主な事業に関する調べのとおり。
目 計	2,346,981,000	△ 160,783,000	(145,565,300)		(145,565,300)	(125,886,200)		(19,679,100)		
	145,565,300		2,331,763,300		1,850,258,299	251,226,000		230,279,001		

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、繰 越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減	計 A					
(高等学校管理費)										
高等学校寄宿舎運営費	42,222,000	0	0	0	42,222,000	41,478,898	0	743,102	98%	倉吉農業高校、鳥取中央育英高校及び日野高校の寄宿舎を運営した。
高等学校農業実習費	27,598,000	0	0	0	27,598,000	26,805,452	0	792,548	97%	鳥取湖陵高校、智頭農林高校、境港総合技術高校及び日野高校で野菜・草花の圃場栽培実習や食品加工実習などを行った。
高等学校水産海洋練習船実習費	144,779,000	0	0	0	144,779,000	141,682,920	0	3,096,080	98%	境港総合技術高校海洋科の乗船実習などを行った。
(主) 海洋練習船「若鳥丸」代船建造事業費	679,033,000	25,417,000	0	0	704,450,000	703,703,115	0	746,885	99.9%	主な事業に関する調べのとおり。
目 計	893,632,000	25,417,000	0	0	919,049,000	913,670,385	0	5,378,615		
(施設設備整備費)										
教育実習設備整備費	15,033,000	0	0	0	15,033,000	15,030,640	0	2,360	99%	県立学校において、実践的な技術・技能を持った生徒を育成するため、専門科目の授業等で必要となる特殊な実習設備を整備した。
県立学校校庭芝生化推進事業費	14,286,000	0	0	0	14,286,000	13,661,844	0	624,156	96%	県立学校17校の芝生化グラウンド等の維持管理を行った。
目 計	29,319,000	0	0	0	29,319,000	28,692,484	0	626,516		

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、繰 越、不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(特別支援学校管理費)										
県立学校裁量予算事業 (特別支援学校運営費・ 指導充実費)	273,356,000	0	0	△ 1,547,517	271,808,483	260,701,835	0	11,106,648	96%	学校運営方針に沿った予算執行計画を立て、計画的な予算執行に努めた。 不用理由：学校運営経費の執行残、光熱費の上昇が当初見込みより抑えられたため。
特別支援学校寄宿舎運営費	19,296,000	0	0	1,547,517	20,843,517	20,499,205	0	344,312	98%	鳥取盲学校、鳥取聾学校の寄宿舎を運営した。
目 計	292,652,000	0	0	0	292,652,000	281,201,040	0	11,450,960		
(特別支援学校費)										
特別支援学校環境整備事業費	4,622,000	291,564,000	(425,139,000)		(425,139,000)	(166,794,488)		(258,344,512)	24%	特別支援学校について、今後教室が不足する見込みであることから、内部改修工事等により教室数を増やすことで教室不足解消に努めた。 繰越理由：11月国補正で予算化されたため、年度内の工事を完了が困難であったため。
目 計	4,622,000	291,564,000	(425,139,000)		(425,139,000)	(166,794,488)		(258,344,512)		
合 計	4,523,435,000	156,198,000	(570,704,300)		(570,704,300)	(292,680,688)		(278,023,612)		

## 県立学校農業実習特別会計

(単位：円、%)

事業名	予算現額					支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予備費 支出及び 流用増減	計 A					
(県立学校農業実習費)										
県立学校農業実習費	55,511,000	0	0	0	55,511,000	46,632,551	0	8,878,449	84%	倉吉農業高校で、地域農業や時代の変化に対応した特色ある実習を行い、農業教育の充実を図った。
(歳出決算額内訳)										
						科 目 決 算 額 事 業 内 容				
						需 用 費 40,123,022 消耗品費 7,047,784				
						燃料費 2,513,306				
						食糧費 0				
						印刷製本費 0				
						光熱水費 4,722,425				
						修繕料 4,997,444				
						飼肥料費 20,842,063				
						役 務 費 4,316,760 通信運搬費 0				
						手数料 4,315,360				
						保険料 1,400				
						委 託 料 51,150 死亡牛処理				
						使 用 料 及 び 貸 借 料 8,712 野菜出荷箱使用料等				
						原 材 料 費 1,354,472 農産・畜産加工用材料等				
						備 品 購 入 費 142,230				
						負 担 金 、 補 助 及 び 交 付 金 636,205 土地改良区負担金等				
						計 46,632,551				
目 計	55,511,000	0	0	0	55,511,000	46,632,551	0	8,878,449		
予備費	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000	0	不用額理由：県立学校農業実習費において、予期せぬ歳出増が生じることなく計上予算内で執行できたため、予備費の執行残が生じた。
目 計	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	3,000,000		
合 計	58,511,000	0	0	0	58,511,000	46,632,551	0	11,878,449		

6 主な事業に関する調べ  
別紙のとおり

8 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地

(ア) 当該機関で管理する土地

(令和7年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	
行政財産					増加	R				R			
					減少	R				R			
計			7,551.00	0			0.00	0			7,551.00	0	
普通財産					増加								R5年度監査資料において、土地の普通財産に山林の普通財産（ア）当該機関で管理する山林：4,816m <sup>2</sup> ）を二重計上していた。よって、R6年度監査資料における「ア土地（ア）当該機関で管理する土地（普通財産）」の前年度末面積は、上記山林を除いた面積となる。
					減少								
計			35,835.43	188,118			0.00	0			35,835.43	188,118	
合計			43,386.43	188,118			0.00	0			43,386.43	188,118	

(イ) 地方機関等で管理する土地

(令和7年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	
行政財産					増加								
					減少								
計			1,956,430.46	4,229,883,729			△ 392.00		0		1,956,038.46	4,229,883,729	

イ 建 物

(ア) 当該機関で管理する建物  
該当なし

(イ) 地方機関等で管理する建物

(令和7年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減別	異動日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	増減理由	登記年月日	面積 (m <sup>2</sup> )	価額 (円)	
行政財産					増加								
計			428,800.82	59,937,640,250	減少						428,648.71	60,090,590,777	

ウ 山 林

(ア) 当該機関で管理する山林

(令和7年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	土地の権利区分	機関名又は施設名等	所在地	土地の面積等					立木の推定蓄積量			備考	
				前年度末 面積 (m <sup>2</sup> )	本年度異動状況				本年度末 面積 (m <sup>2</sup> )	前年度 末現在高 (m <sup>3</sup> )	本年度 中増減高 (m <sup>3</sup> )	本年度 末現在高 (m <sup>3</sup> )	
					増減別	異動日	面積 (m <sup>2</sup> )	増減理由					
普通財産	県有			4,816.00	増加	R			R	4,816.00	5.55	0.00	5.55
計				4,816.00	減少	R			R	4,816.00	5.55	0.00	5.55

(イ) 地方機関等で管理する山林

行政・普通財産の区分	土地の権利区分	機関名又は施設名等	所在地	土地の面積等					立木の推定蓄積量			備考	
				前年度末 面積 (m <sup>2</sup> )	本年度異動状況				本年度末 面積 (m <sup>2</sup> )	前年度 末現在高 (m <sup>3</sup> )	本年度 中増減高 (m <sup>3</sup> )	本年度 末現在高 (m <sup>3</sup> )	
					増減別	異動日	面積 (m <sup>2</sup> )	増減理由					
行政財産	県有			1,478,337.01	増加	R			R	1,478,337.01	17,437.28	0.00	1,478,337.01
	立木所有地上権			130,856.30	減少	R			R	130,856.30	2,693.10	0.00	130,856.30
計				1,609,193.31	増加	R			R	1,609,193.31	20,130.38	0.00	1,609,193.31
					減少	R			R				
					0.00								

## 工 不動産売却等

(令和7年3月31日現在)

種別	所在地	処分の状況				契約の相手方	備考
		区分	年月日	面積又は数量	価格		
土地	八頭町久能寺706-3	譲渡	R6. 8. 1	86m <sup>2</sup>	円 0	八頭郡八頭町郡家493番地 八頭町長	無償
	八頭町久能寺714-7	譲渡	R6. 8. 1	388m <sup>2</sup>	円 0	八頭郡八頭町郡家493番地 八頭町長	無償
合計				474m <sup>2</sup>	円 0		

才 財産の交換  
該当なし

## 力 動 産（船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機）

(令和7年3月31日現在)

区分	前年度末		本年度中の増減（△）			本年度末 数量	備考
	取得年月日	数量	年月日	数量	取得又は処分価格		
行政財産	H15. 2. 27	1			円	1	若鳥丸（516t）
合計		1				1	

## キ 物 権

(令和7年3月31日現在)

区分	前年度末	本年度中		本年度末	登記又は登録年月日	備考
		増	減			
行政財産 立木所有地上権	m <sup>2</sup> 130,856.30	m <sup>2</sup> 0	m <sup>2</sup> 0	m <sup>2</sup> 130,856.30	なし	智頭農林高等学校、智頭町、惣地生産森林管理組合
合計	130,856.30	0	0	130,856.30		

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等）  
該当なし

ケ 有価証券  
該当なし

コ 出資による権利  
該当なし

(2) 金券類の保有状況  
ア 金券の保有状況

		種 別										
有		郵便切手	・	郵便はがき	・	収入印紙	・	乗車券類	・	タクシーチケット	・	その他 ( )
無												

イ タクシーチケットの保有状況

( 月 日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
30 枚	0 枚	1 枚 5,510 円	29 枚

(3) 基 金  
該当なし

(4) 債 権  
決算資料提出データベースに提出済み

9 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(令和7年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	共同住宅進入路	米子市陰田町380-15の一部	3.0m <sup>2</sup>	R6. 4. 1	R4. 4. 1	R6. 4. 1～R7. 7. 31	年額3,296円	3,296	個人	
計								3,296		
普通財産	水道及び下水道事業	八頭町久能寺706-3の一部及び714の一部	13. 39m <sup>2</sup>	R6. 4. 1	R6. 4. 1	R6. 4. 1～R6. 7. 31	年額0円	0	八頭町郡家493 八頭町長	
	住宅進入路	八頭町久能寺706-3の一部及び714-7の一部	1. 96m <sup>2</sup>	R6. 4. 1	R6. 4. 1	R6. 4. 1～R6. 7. 31	年額224円	224	個人	
	市民農園及び防犯灯敷地	鳥取市湖山町南三丁目607-1の一部	1, 709. 40m <sup>2</sup>	R6. 4. 1	H18. 10. 11	R6. 4. 1～R9. 3. 31	年額0円	0	鳥取市湖山町南三丁目437 山王団地自治会長	
計								224		
合計								3, 520		

イ 建物  
該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)  
該当なし

## 10 借受不動産明細調べ

(令和7年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積 m <sup>2</sup>	契約の状況				借受先 住所 氏名	備考		
					契約書 の有無	借受期間	借料(円)					
							単価	本年度の借料				
土地	学校用地	学校敷地	鳥取市東町二丁目112ほか	21,183.22	有	R6.4.1～R9.3.31	年額 5,027,889	5,027,889	鳥取市幸町71 鳥取市長	鳥取西		
土地	公衆用道路	林道敷	岡山県苫田郡鏡野町上齋原字天王西平1537番地169	2,587.00	有	R6.7.1～R16.6.30	年額 0	0	岡山県苫田郡鏡野町竹田660 鏡野町長	倉吉農業		
土地	宅地	学校敷地	日野町根雨正面347ほか	866.10	有	R6.4.1～R7.3.31	年額 269,638	269,638	個人	日野		
土地	畠 宅地	学校敷地	日野町黒坂字鷹師屋敷1104ほか	10,857.25	有	R6.4.1～R7.3.31	年額 651,326	651,326	個人	日野		
土地	雑種地 宅地	学校敷地	鳥取市立川町五丁目173番13ほか	471.29	有	H17.4.1～R17.3.31	年額 121,573	121,573	鳥取市富安二丁目89-4 国分任契約担当官 中国財務局鳥取財務事務所長	鳥取東		
土地	宅地	学校敷地	岩美郡岩美町大字浦富字長樹722番2ほか	211.04	有	H17.4.1～R17.3.31	年額 20,200	20,200	鳥取市富安二丁目89-4 国分任契約担当官 中国財務局鳥取財務事務所長	岩美		
土地	宅地	学校敷地	智頭町大字智頭字吉ヶ原704-1ほか	165.78	有	R6.4.1～R9.3.31	年額 35,206	35,206	鳥取市富安二丁目89-4 国分任契約担当官 中国財務局鳥取財務事務所長	智頭農林		
土地	宅地	学校敷地	米子市博労町四丁目101-3	33.32	有	R6.4.1～R9.3.31	年額 6,382	6,382	鳥取市富安二丁目89-4 国分任契約担当官 中国財務局鳥取財務事務所長	米子東		
土地	雑種地	学校敷地	米子市長砂町301番1地先ほか	56.14	有	H12.3.31～R12.2.28	年額 13,353	13,353	鳥取市富安二丁目89-4 国分任契約担当官 中国財務局鳥取財務事務所長	米子南		
土地	田	実習地	倉吉市下大江字折坂407	600.00	有	R6.4.1～R7.3.31	年額 0	0	個人	倉吉養護		

土地	田	実習地	倉吉市長坂町大鏡 684番1 ほか	1201.00	有	R6. 4. 1～ R7. 3. 31	年額 5,644	5,644	個人	倉吉養護
土地	宅地	スクールバス 介助職員 駐車場	境港市上道町33 53番6～335 3番18の一部	15.00	有	R6. 4. 1～ R7. 3. 31	年額 0	0	境港市上道町30 00番地 境港市長	米子養護
土地	宅地	スクールバス 介助職員 駐車場	境港市上道町33 53番6～335 3番18の一部	15.00	有	R6. 4. 1～ R7. 3. 31	年額 0	0	境港市上道町30 00番地 境港市長	皆生養護
土地	田畠	高等部圃場	鳥取市伏野157 3-1	558.00	有	R6. 4. 1～ R7. 3. 31	年額 6,000	6,000	個人	白兎養護
土地	田畠	高等部圃場	鳥取市伏野字金崎 壱	624.00	有	R6. 4. 1～ R7. 3. 31	年額 6,000	6,000	個人	白兎養護
土地	土地改良区	グラウンド進入路	東伯郡北栄町由良 宿字夢地2948 番地2	10.92	有	R5. 12. 10～ R10. 12. 9	年額 0	0	東伯郡北栄町由良 宿800番地 大栄町土地改良区 長	鳥取中央育 英
土地	山林	水源施設	東伯郡三朝町木地 山地内	14.80	有	R6. 12. 19～ R7. 12. 18	年額 0	0	個人	倉吉農業
合計				28,612.61				6,163,211		

#### 1.1 寄附物件の受納状況調べ

(令和7年3月31日現在)

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申込 年月日	寄附申込者氏名	受納年月日	受納手続 の有無	備考
図書 DVD・CD	—	694 11	円 2,022,383	R7. 2. 19	一般財団法人 鳥取県教育関係職員互助会 理事長	R7. 2. 28	有	寄附受納後、直 ちに各学校へ保 管換を行った。
合計		705	2,022,383					

○ 重点事項に関する項目〔テーマ：物品の管理について〕

(1) 施設外に持ち出して使用する備品の保有状況 (令和7年6月1日現在)

有

無

(2) 小型電子機器等の保有状況

(令和7年6月1日現在)

対象	保有	対象	保有	対象	保有	対象	保有
デジタルカメラ	○	ビデオカメラ		ICレコーダ	○	携帯電話	○
タブレット端末		ノートパソコン	○	USBメモリ	○		

(3) 毒物・劇物の保有状況

(令和7年6月1日現在)

有

無

(□令和6年度に保有)

○ 意見、要望等

該当なし